

将来の産業廃棄物排出量等の目標設定について

【目標項目】（指標候補）

メイン指標： 最終処分量

サブ指標： 排出量、再生利用量、再生利用率、最終処分量

⇒ 県でコントロールすべきは、大阪湾フェニックスの埋立量の制限を図っていくことが最も大きな項目と考える。

【排出量の想定される将来推計方法】

平成 21 年度の産業廃棄物排出量 × 活動量指標

活動量指標・・・製造品出荷額等、従業員数、元請完成工事高など

※ 将来：県（及び国）の総合計画等による成長率を見込む

⇒ 指標により増減傾向が異なり、精度の高い排出量の推計は困難である。

【目標検討の考え方】

- 最終処分量について、最終処分場の有効利用を図るため、国の目標を上回る減量をめざす。
- 排出量は、現状より増加させないことを基本とする。
- 再生利用率は、可能な限り向上させることをめざす。

<参考：国の廃棄物処理法に基づく基本方針（平成 27 年度目標）>

- 排出量 平成 19 年度に対し増加を約 1 % に抑制
(平成 9 年度に対し増加を約 3 % に抑制)
- 再生利用率 約 53 % に増加
- 最終処分量 平成 19 年度比約 12 % 削減
(平成 9 年度比約 73 % 削減)

<参考：大阪湾フェニックス事業における減量化目標（平成 27 年度目標）>

- 最終処分量 平成 12 年度比 60 % 削減（換算：平成 19 年度比約 42 % 削減※）

※ H19 年度比 -42% = 1 - {[H12 最終処分量(1,723 千 t) × (100% - 60%)] ÷ H19 最終処分量(1,191 千 t)}

<参考1>

(産業廃棄物：平成22年度目標)

【検討内容】

現行計画（H.19.4）改定版の数値目標と他の都道府県の計画の数値目標との比較検討を行った。

【他の都道府県の候補】

- 政令市を抱えると都道府県+東京都（計14都道府県）
- 近隣の都道府県（近畿・中国・四国）（計9県）

【比較結果】

- 排出量は、他都道府県に比べて同レベルから若干高めに設定している。
- 再生利用率及び最終処分量については、他都道府県と比べて低く設定している。

表 数値目標の比較結果

		兵庫県		都道府県（政令市）		都道府県（近隣県）	
		増減率	期間平均増減率	増減率	期間平均増減率	増減率	期間平均増減率
排出量	(千t)	0.0%	0.0%	-1.2%	-0.2%	0.2%	0.0%
再生利用量	(千t)	6.4%	0.9%	8.3%	1.2%	9.7%	1.4%
再生利用率	(%)	7.9%	0.4%	7.6%	0.3%	11.5%	0.7%
最終処分量	(千t)	-3.0%	-0.4%	-25.2%	-3.6%	-35.3%	-5.0%

注) 削減率・・・計画期間（基準年度と最終年度）内の増減率

注) 期間平均増減率・・・削減率÷計画期間（再生利用率は上昇率）

注) 政令市・近隣県の数値は、単純平均値

<参考2>

次期・都道府県別廃棄物処理計画の数値目標の設定状況

(産業廃棄物：平成27年度目標)

【検討内容】

近年、計画改定を行っている都道府県を対象に、将来の数値目標（項目・計画値）を把握する。

【他の都道府県の抽出候補】

- 政令市を抱えると都道府県+東京都 (計8都道府県)
- 近隣の都道府県(近畿・中国・四国) (計 8 県)(H24 目標の奈良県も含む)

【検討結果】

① 数値目標の設定状況

⇒排出量、再生利用率、最終処分量が多い。最終処分量を処分率で目標設定している都道府県も見受けられる。

表 数値目標の設定項目の整理結果

	計画年度	総量				割合	
		排出量	発生量	再生利用率	最終処分量	再生利用率	最終処分率
政令市	兵庫県			△	○	○	
	北海道	H26	○			○	
	宮城県	H27	○			○	○
	埼玉県	H27				○	○
	千葉県	H27	○		△	○	
	東京都	H27	△		△	○	△
	神奈川県	H27	○		○	○	
	静岡県	H27	○			○	
	広島県	H27	○		○	○	
近隣県	福井県	H27		○		○	
	三重県	H27	○			○	△
	滋賀県	H27	△		△	○	△
	奈良県	H24	○		△	○	
	鳥取県	H26	○			○	
	島根県	H27	○		△	○	
	徳島県	H27	○		○	○	○
	香川県	H27	○		○	○	

○ 数値目標として位置づけられている項目
 △ 参考指標または計画書に数値が記載されている項目

②数値目標の設定状況

○当該都道府県の数値目標をもとに、年あたりの増減率を算出した。

表 数値目標の整理結果

		兵庫県		都道府県（政令市）		都道府県（近隣県）	
		増減率	期間平均増減率	増減率	期間平均増減率	増減率	期間平均増減率
排出量	(千t)			-0.9%	-0.1%	0.9%	0.1%
再生利用量	(千t)			7.7%	1.1%	2.5%	0.4%
再生利用率	(%)			7.7%	0.4%	3.4%	0.2%
最終処分量	(千t)			-24.8%	-3.5%	-24.7%	-3.5%

注) 削減率・・・計画期間（基準年度と最終年度）内の増減率

注) 期間平均増減率・・・削減率÷計画期間（再生利用率は上昇ポイント）

注) 政令市・近隣県の数値は、単純平均値

【※参考】

平成21年度の実績に、上記の期間平均増減率を乗じて、兵庫県の数値目標（平成27年度・平成32年度）を試算すると下記のとおりとなる。

表 他都道府県の計画値をもとにした兵庫県の数値目標（参考）

			H19実績	H27推計値		H32推計値	
				対H19増減率		対H19増減率	
都道府県 政令市	排出量	(千t)	25,863	26,129	1.0%	26,296	1.7%
	再生利用量	(千t)	10,565	11,492	8.8%	12,071	14.3%
	再生利用率	(%)	40.8	43.8	—	45.7	—
	※再生利用量÷排出量			44.0	—	45.9	—
	最終処分量	(千t)	1,191	854	-28.3%	643	-46.0%
都道府県 近隣県	排出量	(千t)	25,863	25,610	-1.0%	25,451	-1.6%
	再生利用量	(千t)	10,565	10,865	2.8%	11,053	4.6%
	再生利用率	(%)	40.8	42.8	—	44.1	—
	※再生利用量÷排出量			42.4	—	43.4	—
	最終処分量	(千t)	1,191	855	-28.2%	645	-45.9%